

2022年11月21日
グロービス経営大学院

ニュースリリース

グロービス経営大学院、パートタイム&オンライン英語MBAプログラムの卒業式を挙行18カ国53名の卒業生を輩出、英語MBAプログラム累計卒業生は741名に

グロービス経営大学院(東京都千代田区、学長:堀義人)は11月20日(日)、パートタイム&オンライン英語MBAプログラムの卒業式を、グロービス経営大学院東京校とオンラインのハイブリット形式で執り行いました。12期目となる本年度の卒業生は53名、出身国・地域は18カ国・地域です。英語MBAプログラムでは、2009年にパートタイムプログラム(オンラインは、2017年導入)、2012年に全日制プログラムを開講以来、両プログラムを合わせた卒業生の累計は741名に達し、卒業生たちは世界中で活躍しています。



学長の堀義人は式辞で「挑戦を楽しんでください。私たちはリスクをとることを教えてきました。リスクを取らなければ、リターンを得ることも、社会に価値を与えることもできません。冒険心や先見性を持っていただきたいです。リスクを取れば、必ず試練に直面します。試練は自分を高める絶好のチャンスです。コンフォートゾーンにいと、学ぶことも、向上することも無いのです」と学生に激励の言葉を贈りました。



また、卒業生代表として2名がスピーチを行い、新たなキャリアを追求する決意を表明しました。Daniel Moraru (ルーマニア出身、成績優秀者受賞)は「私たちは、自分の置かれた状況や問題、そして自分自身について、新しく前向きな見方をする力を得ました。この力が、近年の歴史の中で最も難しい時期だったにもかかわらず、共に困難を乗り越え、チームとして成長がすることができた理由の一つです。これからも新しい探求を続け、目的を持って学び続け、志を皆で共有していきましょう」と、この2年間に受けたサポートに感謝の意を表しました。

Myra Almillia (フィリピン出身)は「このMBAは始まりに過ぎず、私たちは自分たちの志に向かって未知の道を歩んでいかなければなりません。『皆が一緒』という実感が入学時よりも自分たちを強くしています」と志を成し遂げる道のりについて語りました。

パートタイム&オンライン英語MBAプログラムの今期卒業生の約40%が外国籍の学生となっており、国際色豊かな学習環境の中でグローバルで活躍するビジネスパーソンの育成を行っています。今年の卒業生の出身国・地域は、オーストラリア、カナダ、中国、ドイツ、香港、インド、日本、ミャンマー、ネパール、フィリピン、ルーマニア、南アフリカ、韓国、タイ、トルコ、英国、米国、ベトナムの18カ国です。

グロービス経営大学院では、テクノベート(*)コース、世界のトップリーダーとのセミナー、その他のユニークな体験を通じて、将来のビジネスリーダーに最先端の経営知識を身に付けることができるように努めています。

(*)テクノバート:テクノロジーとイノベーションを組み合わせたグロービスの造語。

■英語MBAプログラム 主な活動

(1)「テクノバートMBA」科目の受講

グロービス経営大学院では、最先端のテクノロジーを理解しイノベーションを生み出す新時代のビジネスリーダーを育成する「テクノバートMBA」の科目を展開しています。英語MBAプログラムのカリキュラムでは、「Technovate Thinking(テクノバート・シンキング)」「Technovate Strategy(テクノバート・ストラテジー)」といった基礎科目に加えて、「Robotics and AI Business Innovation」「Innovation through Virtual Teams」などの開講科目数を拡充。学生は、テクノロジーが変革するビジネスや、テクノバート時代の問題解決方法を学びます。

(2)「コーポレート・メンターシップ・プログラム(CMP)」を通じて日本企業の就労体験の機会を提供。日本国内140社のグローバル企業と提携しており、CMPは年々増加しています。提携企業へのインターンシップ(100時間以上)では、日本企業の仕事や企業文化を学び、結びつきを強める活動を行っています。

(CMPについて: <https://www.globis.ac.jp/careers/for-corporate-partners/>)

◆グロービス経営大学院

(日本語MBAプログラム:<https://mba.globis.ac.jp> 英語MBAプログラム:<https://www.globis.ac.jp>)

グロービス経営大学院は、2006年の開学以来「能力開発」「人的ネットワークの構築」「志の醸成」を教育理念に掲げ、ビジネスの創造や社会の変革に挑戦する高い志を持ったリーダー輩出のために尽力しています。日本語MBAプログラムは、東京・大阪・名古屋・仙台・福岡・オンラインの6キャンパスに加え、水戸・横浜に特設キャンパスを開設。英語MBAプログラムは、パートタイム・フルタイム・オンラインを展開し、世界各国から多様な学生が集まっています。2006年開学当初78名だった入学者数は、2022年4月には日本語プログラムで1,158名に達し、日本最大のビジネススクールに成長。グロービス経営大学院は、今後も創造と変革を担うビジネスリーダーを育成し、テクノバート(*)時代の世界No.1MBAを目指していきます。

*テクノバート:テクノロジーとイノベーションを組み合わせた造語。

◆グロービス (<https://www.globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業展開を進めてきました。「ヒト」の面では、学校法人としての「グロービス経営大学院」ならびに、株式会社立のスクール「グロービス・エグゼクティブ・スクール」「グロービス・マネジメント・スクール」、企業内研修事業を行うグロービス・コーポレート・エデュケーションとeラーニングやオンラインクラスのほか定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォーム、「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」、「チエ」の面では、出版事業ならびに情報発信サイト/アプリ「GLOBIS 知見録」により、これを推進しています。さらに社会に対する創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOWによる震災復興支援および社会的インパクト投資を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

- ・グロービス・エグゼクティブ・スクール
- ・グロービス・マネジメント・スクール
- ・企業内研修
- ・出版／電子出版
- ・「GLOBIS 知見録」／「GLOBIS Insights」
- ・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

株式会社 グロービス・キャピタル・パートナーズ

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS ASIA CAMPUS PTE. LTD.

GLOBIS Thailand Co. Ltd.

GLOBIS USA, Inc.

GLOBIS Europe BV

その他の活動:

- ・一般社団法人G1
- ・一般財団法人KIBOW
- ・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント

【取材に関するお問い合わせ先】

グロービス 広報室 担当: 田村菜津紀、土橋涼

E-MAIL: pr-info@globis.com